

令和6年6月12日
於：社務所一階齋室

朝日神社総代会

【報告事項】

- 1、栄幹部交番立替え工事について
- 2、その他

【協議事項】

1、総会

- イ) 日時 令和6年6月24日(月) 11時～
- ロ) 場所 社務所一階齋室
- ハ) 内容 令和5年度事業報告並びに決算報告について
令和6年度事業計画並びに予算(案)について
- ニ) 出席者 正副会長・代行・専務総代・総代・宮司・祢宜
※計24名に案内状手渡し 今日現在19名出席回答
- ホ) 表彰者 永年奉仕者表彰該当者なし
※来年度鈴木専務総代・川村総代予定
◎表彰状・筒・記念品贈呈
- ヘ) その他 ・総会后、直会を執り行う。
※神盃にて神酒拝戴(宮司に合わせて一拝一拍手)
・出席者と欠席者に商品券と手土産を手渡す。

2、夏まつり

- イ) 日時 ・大祓式、児宮社子守社大祭
令和6年7月12日(金) 15時～
・夏越し祓い(茅輪神事・赤丸神事)
令和6年7月12日(金)～13日(土)
17時～19時30分

朝日社 Tシャツご参考

- ロ) 接 待 稲荷産業まつり同様、境内での飲食を例年通り接待する。
- ハ) 内 容 ソフトドリンク・ボールすくい・ラーメン・シュウマイ・
アルコール(缶ビール・酎ハイ・ハイボールなど)・
アイスクャンディー ※昨年同様
- ニ) 茅の輪 令和6年7月8日(月) 芦刈取り・茅の輪作製
芦提供先：熱田神宮・愛知県護國神社 愛西市佐織支部
奉賛会々長 加藤 忠男 氏

- ホ) 変 更 例年、芦を持っていなくても輪くぐりは可能であった。
祓い券を持っている人にも芦は渡さず、希望者のみ100円で
芦を授与して、輪くぐりをしてもらっていた。
また、芦・祓い券を持っていない人が拝殿まで上がって来た
場合でも、拝殿前でお祓いし、殿内で参拝してもらっていた。

このように若干不公平があったので、本年度より鳥居入口で、
祓い券の有無を確認して、祓い券を持っている人には、芦を
必ず渡す。祓い券が無い人には、芦が無いと輪くぐりができ
ない旨説明をする。

輪くぐりを希望する人については、鳥居入口受付で500円を
納めてもらい、その場で芦を渡し、殿内にて小守も渡す。
輪くぐりを希望せず、朱印やみくじのみ、あるいは参拝のみ
の人は、そのまま境内に入ることは可能とする。
但し、参拝場所は石階下として、階段上がっての参拝は遠慮
して頂き、輪くぐりも禁止とする。

基本的に、芦をもっている人は、祓い券を持っている人か
あるいは、鳥居入口受付で500円を納めた人である。
芦を持っている人は、輪くぐりが終わったら、階段上がって
芦を賽銭箱の上に置く。この時に芦を持っている人に対して
小守を手渡す。拝殿前外でお祓いを受けて、殿内にて参拝を
して頂く。

併せて、殿内にて赤丸神事を執り行う。希望者にはお志し
を納めて頂き、子供の頭に赤丸をする。

ハ) その他 ○ボールすくい

昨年同様に、名古屋医健スポーツ専門学校の杉本副校長・
櫛田先生面談の上、生徒派遣と夏まつりの奉仕を依頼した。

- ・境内での打合せ日を6/24の14時とする。
 - ・両日とも9名ずつの奉仕とする。
 - ・ポイ・ビニール袋・スーパーボール等は、全て学校側で準備してくれる。
 - ・生徒は学校のTシャツ着用。
 - ・弁当・お茶を両日とも提供する。
- ※ラーメン、シューマイ、飲み物なども提供

○土用餅

昨年同様に、土用餅を振る舞う。

※糯米 1.4 kg × 12 袋 ・ あんこ 13 kg (二日間)

3、献灯会

各町内の氏子崇敬者に新規・継続の案内状 (年会費 一燈 金、1万円也)
を配布する。

一般参拝者に対しても、案内状を渡して新規獲得に努める。

献燈は、正月・夏まつり・箸感謝祭・広小路夏まつり・例大祭・
節分厄除祭・稲荷産業まつりの計7回夫々神前に飾り点灯奉納する。

4、官司米寿祝賀会の開催日について

候補日：令和6年11月12日 (火) ・ 令和6年11月13日 (水)

夜で
「可ん寅」

5、次回の総代会

令和6年〇月〇〇日 (〇) 10時00分～

8/21 (木)

6、その他

神社の祭事委員会を作りたい相談。

今年中に下構成に……

以上